



ヨムくんのじゅうけんきゅう さく ヨコイマウ

令和2年(2020年)1月

発行 札幌市えほん図書館

札幌市白石区南郷通1丁目南8-1 白石区複合庁舎6階

電話:011-866-4646 ファクス:011-866-4600

<http://www.city.sapporo.jp/toshokan/ehon/index.html>

本書の著作権は、原作者に帰属し、全部又は一部を複写、複製、転記することを禁じます。なお、札幌市が行う作品の複製・配布に係る権利、展示会・ホームページ等での公開に係る権利及び加筆修正に係る権利(複製権、上映権、公衆送信権、伝達権、口述権、展示権、譲渡権、貸与権、同一保持権)は札幌市に帰属します。

さっぽろ
絵本
グランプリ
第4回

ヨムくんの じゅうけんきゅう



ヨコイマウ

ここは もいわやまの ふもと ヨムくんの おうち。
きょうは なつやすみ さいごのひです。
ヨムくんは どうぶつがっこうの しゅくだいで おおいそがし。
「さんすうも おわった！ あとは じゅうけんきゅうか…」
そこへ いもうとの ヨマンちゃんが やってきました。



「おそとに きれいな
ちょうちよが とんでいたわ。
きっと まぼろしの
サッポロチョウよ！」



「ようし！ つかまえて ひょうほんを つくろう！」
ヨムくんは むしとりあみを もって そとへ でした。
サッポロチョウは やまの うえへ とんでいきます。
「ぼくの じゅうけんきゅう まって～」

やまの うえまで のぼって いくと
さっぽろへいわとうが みえてきました。
サッポロチョウが かいだんに とまっています。
ヨムくんは むしとりあみを すばやく ひとふり。
「ぼくの じゅうけんぎゅう つかまえた！」



「さあ やまを おりよう」
ヨムくんが かいだんから ふりかえると…

さっぽろの まちが うんと とおくまで みえました。
「うわあ！ ぼくの まち こんなに すてきだったんだ！
いままで ぜんぜん きづかなかった！」



つぎに ヨムくんが やってきたのは としょかんです。
「ひょうほんの つくりかたを しらべよう！」
すると としょかんで はたらく ヨロンちゃんが いいました。
「この ほんが おすすめですよ」

ヨムくんは さっそく ほんを ひらきました。
そこには ひょうほんの つくりかたが かいてありました。
「ひょうほんにすると サッポロチョウ しんじょうよ…
そんなの いやだ！」



「いきなり つかまえて ごめんね」

ヨムくんは むしかごの ふたを あけました。

「さよなら ぼくの じゅうけんきゅう… げんきでね」

サッポロチョウは もいわやまへ かえっていきました。



おうちに かえると ヨムママが まっていました。

「じゅうけんきゅう がんばってるみたいね」

「うん! きょうの ことを わすれないように…」

そういと ヨムくんは なにかを かきはじめました。



どうぶつがっこうの しんがっきが はじまりました。
「じゅうけんきゅうの はっぴょうの じかんですよ」
ヤギせんせいに よばれて ヨムくんは
みんなの まえで がようしを ひろげました。

「ぼくは まぼろしの サッポロチョウの えを かきました」
そのとき まどの そとから きらきら まばゆい ひかり。
「ぼくの おともだちを しょうかいします！」

